

1. 件名：リスク情報の活用に関する一般財団法人電力中央研究所との面談

2. 日時：令和5年8月4日（金） 15：00～16：30

3. 場所：原子力規制庁 16階A会議室

4. 出席者

原子力規制庁

技術基盤グループ

シビアアクシデント研究部門 濱口主任技術研究調査官、

横塚副主任技術研究調査官、上田副主任技術研究調査官

原子力規制部

検査監督総括課 米林上席検査監視官、沼田主任検査監視官

一般財団法人電力中央研究所 原子力リスク研究センター 副研究参事

5. 要旨

(1) 原子力規制庁では、リスク情報を活用した原子力規制検査のために安全研究を実施しており、PRAに係る技術開発及び課題の解決に係る研究を実施している。一般財団法人電力中央研究所（以下「電力中央研究所」という。）についてもリスク情報の活用のためにPRAの開発を実施していることから、リスク情報の活用に係る活動及びPRAの課題について意見交換した。

(2) 電力中央研究所からPRAに係る活動及びパラメータ推定に係る活動について説明があり、一般社団法人日本原子力学会のPRAに関する実施基準及びパラメータ推定に関する実施基準の紹介があった。

(3) また、電力中央研究所から、米国におけるリスク情報活用の活動に関して、米国のPRA標準の策定に関する会議について紹介があった。

6. 配布資料

原子力発電所に関する確率論的安全評価用の機器故障率の算出（1982年度～1997年度16ヶ年49基データ 改訂版）研究報告：P00001 平成13年2月、<https://nrrc.denken.or.jp/archive/P00001.pdf>